

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

ほ場整備工事後における河川区域の境界確認を行いました（北郷南西部地区）

東部



令和3年2月9日（火）、小山町の北郷南西部地区にて、ほ場整備事業の区域に接した河川の境界確認作業を行いました。

二級河川立沢川を管理する沼津土木事務所と県土連、小山町と地元の方の協力を得て、凶面に落とした杭の位置や河川区域の幅を計測等、現地確認を実施しました。

適度な河川の管理幅を確保することは、災害が発生した時に素早く対応できたり、将来的な河川改修をしやすくする効果もあります。

現地確認の結果、特に問題なく作業を終えることができました。

東部農林事務所では、引き続き、地元・小山町・県土連と連携して事業を推進していきます。

東部農林事務所用地管理課 055-920-2163

畑地帯総合整備事業「茂畑地区」の完成式を行いました

中部

茂畑（もばた）地区は、静岡市清水区庵原地域に位置し、かつては急峻な斜面でミカンやお茶を生産してきましたが、平成7年度から令和2年度にかけ、畑地帯総合整備事業による区画整理を実施し、平坦で大規模な農地に生まれ変わりました。

令和3年2月22日（月）には、新型コロナウイルス感染症対策の為、一部の関係者のみの参加となりましたが、事業の完了に伴う完成式典を行いました。

完成記念碑も設置し、これからの茂畑地区の農業発展を祈願しました。



中部農林事務所農村整備課・農地整備課
054-286-9269

ハイナン農協と茶園転換の打合せを 実施しました

志榛



令和3年2月18日（木）、農業振興部長と生産振興課と農村整備課職員が、ハイナン農協を訪問し、吉田町内の荒廃茶園を活用した施設&露地野菜転換モデル園整備について意見交換しました。

はじめに、農村整備課が園地整備イメージ及び活用可能事業を紹介しました。また、生産振興課は、農協リースを想定したハウス設置の補助金概要を紹介しました。その後も、意見交換を行い、農協からは吉田町と相談しながら、転換モデルの第一弾として実現したいと前向きな回答を得ました。

今後、早々に関係機関による初会合を開催する予定です。

志太榛原農林事務所企画経営課、生産振興課、
農村整備課
054-644-9210

農地集積に係る打合せ（浜松市中田島地区）を 実施しました

西部

令和3年2月3日（水）、西部農林事務所は農地集積に係る打合せ（中田島地区）を開催しました。

JAとびあ浜松南営農センター、農業振興公社、浜松市（農地利用課、農地整備課）、西部農林事務所（農村整備課、生産振興課）が参加しました。

打合せでは、経営体の借入需要が増加していることから、県単調査の実施状況を情報共有し、次年度、地権者を対象としたアンケート調査を実施する方針となりました。

西部農林事務所では、引き続き、人・農地プランの実質化に向けた支援、担い手への農地集積を推進していきます。

西部農林事務所生産振興課、農村整備課
053-458-7212

